機能ID	機能名称			機能要件	実装区分			適合基準日
	大分類	中分類	小分類		指定都市	中核市	一般市区町村	
0020064	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	抑止が終了していない者について、住民記録システムにおいて設定された抑止も含め、抑止の一時解除ができること。また、抑止の一時解除については、庁内各システムで誤って本解除として扱われないように、コンビニ交付システムを含む庁内各システムへのデータ連携は不要とすること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020065	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	一時解除後、必要な処理が完了したら手動で一時解除を元に戻し、失念していた場合は一定時間経過後に自動で抑止状態に戻ること。抑止状態に戻るまでの時間を設定できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020066	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	検索結果の表示の際、抑止対象であることが明らかとなること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020067	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	抑止事由（支援措置、実態調査等）は住民記録システムで選択された内容が表示できること。 印鑑登録システム独自で設定した場合は抑止事由（成年被後見人、その他）を選択できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020068	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	証明書発行の抑止設定及び解除情報については、コンビニ交付に対しても自動連携されること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020069	3　抑止設定	3.1　異動・交付・照会抑止	―	コンビニ交付における証明書発行に限定して、申請者が15歳未満の者又は成年被後見人の場合について抑止を設定でき、15歳未満の者の抑止は満15歳となる日に自動的に終了すること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020070	3　抑止設定	3.2　印鑑登録廃止不受理	―	印鑑登録廃止不受理申請による抑止設定ができること。	×	×	×	－
0020071	4　異動	―	4.0.1　異動者	異動処理において、対象者を住民データから選択できること。その際、基本検索により個人単位で検索できるものとすること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020072	4　異動	―	4.0.1　異動者	指定都市においては、異動者を操作者の属する区に住所を置く者に限定することができること（区間異動（区間転入）を除く。）。	◎	―	―	令和８年４月１日
0020073	4　異動	―	4.0.2　異動日・処理日	異動処理においては、異動日及び処理日を入力できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020074	4　異動	―	4.0.2　異動日・処理日	異動日は、デフォルトでは処理日とし、必要に応じて異動日を修正できること。 異動日は、処理当日以前の日のみを入力できること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020075	4　異動	―	4.0.2　異動日・処理日	処理日は、処理当日が自動入力されること。	◎	◎	◎	令和８年４月１日
0020076	4　異動	―	4.0.2　異動日・処理日	処理当日以外を処理日として入力できること。	×	×	×	－